



〒245-0053横浜市戸塚区上矢部町2471-48

電話・FAX 045-410-7307

E-mail: mail@zenryouji.jp <http://www.zenryouji.jp>

発行責任 善了寺 還る家とともに 8月担当：喰代

新本堂の壁作りに参加！



いよいよ夏本番ですね。先日、新本堂の壁作りワークショップにデイサービスも参加してきました。歩いて壁土を練り(写真下)、稲と麦のわらを組んだ壁に壁土を手で練り込んでいきます(写真左)。左に映っている皆川さんは、住職と一緒に本堂の中に入り、ご門徒さんから土壁の練り込み方を習って一緒に土壁作りに励んでくださいました。好奇心旺盛な皆川さん、はだして土の中に入る壁土練りの作業にも興味津々で、もう少し若ければ参加したかった様子でした…♪どんな本堂が出来上がるのか、楽しみです。



♪吉目木さんの活躍♪



自称、「マメ男の会・会長」の吉目木さん。家電の修理、掃除、洗車、バイク磨き、調理、配膳、片づけ、封筒シール貼りやかるた作りなど事務作業全般、細々したことや正確さを求められることに、まわりがびっくりするほどの素晴らしい完成度で応えてくださいます。いまや自他ともに認めるマメ男会長さん。気前の良い江戸っ子らしく、「やってあげるよ」といつも快く引き受けてくださって、ありがとうございます！吉目木さん曰く、「マメ男の会の副会長はスタッフの溝口さん。」だそうです。かなりレベルの高いマメ男の会に対し、「マメ女の会」は、いまだ発足せず…？



新スタッフの紹介です

6月より、機能訓練指導員として准看護師の小川明子さんが入職いたしました。月に数回、午後13時～16時の短時間勤務となります。自己紹介文を掲載します。

『こんにちは！6月から、みなさんと過ごさせていただくことになりました、小川明子と申します。身長170センチ、体重？キロ、気は優しく力持ちですが運動神経はゼロで、徒競争はいつもビリ。逆上がりも跳び箱もできません。ちまちまとした手作業は大好き！そして落語も好き！落語を聞きながらのビーズアクセサリー作りや折り紙は至福です。動物大好きで、狎(ちん)二匹とオカメインコ二羽、水槽にはメダカやエビやタニシ達、とにぎやかに暮らしています。どうぞよろしくお願ひします！』

～お庭で家庭菜園～



去年の夏、引っ越してきたばかりの頃は雑草が伸び放題、荒れ放題のお庭でしたが、今年の夏はきゅうり、ミニトマト、絹さや、笹下豆、大葉などの野菜が生き生きと成長してくれました。豊作に驚きながら皆で収穫し、フレッシュな美味しさを楽しみました。また、ひまわり、コスモス、マリーゴールドなど色とりどりの花々も咲き揃い、窓ごとに眺めたり花瓶に活けたりミニブーケにして持ち帰っていただいたりと、日々の生活に彩りを添えてくれました。生まれ変わったこのお庭は、ご門徒の中嶋功さん・芳江さんご夫妻が毎週通って下さり、雑草を抜いたり支柱を作ったり種を撒いたり、またご自宅で育てた苗を植えてくださったりと、地道な作業を繰り返して作っていただきました。この場を借りて御礼申し上げます。いつもありがとうございます。



去年の夏、引っ越してきたばかりの頃は雑草が伸び放題、荒れ放題のお庭でしたが、今年の夏はきゅうり、ミニトマト、絹さや、笹下豆、大葉などの野菜が生き生きと成長してくれました。豊作に驚きながら皆で収穫し、フレッシュな美味しさを楽しみました。また、ひまわり、コスモス、マリーゴールドなど色とりどりの花々も咲き揃い、窓ごとに眺めたり花瓶に活けたりミニブーケにして持ち帰っていただいたりと、日々の生活に彩りを添えてくれました。生まれ変わったこのお庭は、ご門徒の中嶋功さん・芳江さんご夫妻が毎週通って下さり、雑草を抜いたり支柱を作ったり種を撒いたり、またご自宅で育てた苗を植えてくださったりと、地道な作業を繰り返して作っていただきました。この場を借りて御礼申し上げます。いつもありがとうございます。



しそジュース作り&味噌の天地返し



←毎年恒例の赤しそジュースを作りました。たっぷりのお湯でゆでてお酢と砂糖を入れるとあざやかなルビー色に！

夏バテしやすいこの時期、お酢の酸味が身体をしゃきつとさせてくれます。

→梅雨明けした頃、年明けに仕込んだ味噌の天地返しを行いました。この時期しか味わえない若いお味噌を、とれたてキュウリにつけて、沢山いただきました！

いっただっきまーす♪



ボランティアさん

善了寺に関わってくださっている沢山の方々にデイサービスは日々支えられています。事業所移転後もご利用者の皆さまと心地よく過ごすことができています。これも皆さまにご協力のおかげです。ありがとうございます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

中嶋芳江 中嶋功 安藤信子 竹中秀子
山下トキエ 西岡美都里 朝倉好子 別府与志子
濱崎芳子 市野和歌子 弓削福子
矢口和子 秦野雅子 米村正男 江田峯子
中島雄子 村井ヒテ子 江尻伸子 牛島寛子
橋本淑子 長澤チヨ子 犬塚照夫 松村節子
秦野宣子 大金スエ子 梅本忠男 小林ミエ
松田良子 森谷ミヨシ 山田ヒロ子 増村隆
穴山よしお 乾隆子 内田佐知子 砂川元枝
長岡綾子 吉高友子 諏訪邦満 川代和雄

敬称略

編集後記

先日、本堂の壁ぬりワークショップをさせていただきました。東京の田中寛治さんは、なんと83才にして、5日間、通いづめで来られ、もくもくと藁裾(わらすそ)を切ってくれました。それだけでも、本当に素晴らしいことで、感謝の気持ちでいっぱいです。しかし、もう一つ敬服するのは、善了寺ニュースが、田中さんのご自宅に届いて、すぐ開封され、翌日には参加の申し込みを頂いたことに、本当に感激しうれしく思っています。私など、普段郵便物が届いても、まず開封するまでに数日かかります。田中さんは、毎号、楽しみに隅々まで読んでくださっているとか。発行者としては感激しきりです。お陰さまで、これからも張り合いをもって、発行したいと思っています。

坊